

晴雨兼用ワンタッチカバーの商品化支援

大野アドバイザーによる支援

大阪府知的所有権センターに知財活用についての支援要請があり、企業訪問したことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 産業財産権制度の概要説明
- 特許電子図書館(IPDL)を活用した先行技術調査と特許分析等の支援
- 実用新案登録出願の書類作成等の指導
- 強くて広い権利取得に向けた出願戦略構築の支援

清水テック株式会社

親の介護がきっかけで車椅子用の着脱が簡単な晴雨兼用ワンタッチカバーを開発

新製品を産業財産権で保護

- ▶ 知財を活用し、競争優位を確保したい！
- ▶ 企業信用力を高めて販路を開拓したい！
- ▶ 模倣品を排除したい

特許情報活用による成果

自社による出願
実用新案登録出願 1件
実願2009 8154号

金属加工技術を介護用品に活かして差別化技術を獲得！

この支援によって開発・販売された商品

商品名 「晴雨兼用ワンタッチカバー」

道具を持ち運ばず、ワンタッチで着脱できます。
布目が細かく真夏でも太陽の光がほとんど透りません。
カバー生地はナノテクノロジーを応用した素材、ナノーウイングを使用
撥水性があり、不意の雨でも心配ありません。



支援先企業の概要

会社名 清水テック株式会社

取締役社長 清水 良信

住所 大阪府東大阪市上四条町 設立 1994年

資本金 1,000万円

ホームページ <http://shimizutec.com/>

大野 健造(大阪府知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

清水テック株式会社は、金属加工を得意とする企業です。清水社長は、親の介護をきっかけに、介護用品もつくるようになりました。骨を丈夫にするには食事、薬、運動そして日光浴が良いということでしたが、長時間直射日光に当たるのは辛いので、適度に太陽に当たり、且つ取り付け取り外しが簡単な「晴雨兼用ワンタッチカバー」という初めての自社製品を開発されました。

この新製品を知財で保護したいという要望を受けて、今回、先行技術調査から自社手続による実用新案登録出願、権利化をご支援させて頂きました。

心のこもった介護関連商品が、東大阪の中小企業から生み出され、大きく育つことを祈念しています。



平成22年1月現在